

章番号	項目	意見の内容	石巻市の考え方
第1章	復興基本計画の策定にあたって	<p>2ページの中ほどに記載されています「医療圏全体で切れ目の無い医療体制を構築」、11ページ最後に記載されております「在宅療養されている患者に対して、介護・保健・福祉等関係機関との連携による「在宅医療」を行い、患者・家族の不安・負担を軽減出来る様に支援しますと記載されている点について</p> <p>まず現状石巻市では在宅医療、福祉サービス共に不足、および本庁地区だけに集中していて、とても切れ目の無い医療体制でも、医療福祉の連携による在宅医療が展開出来ていなく、不安・負担が少ない状況でもない事を十分理解する必要が有ります</p> <p>特に雄勝、河北、牡鹿地区等、現状医療福祉過疎に近い地区に対して、具体的な在宅支援診療所、訪問看護事業所、福祉系介護サービス事業所等の設立目標を掲げ、さらに連携の具体的内容、方法等を決めて、それに向けて開設支援、誘致、補助金事業、特別区申請等基準緩和策など、基本計画の中に市民でも解る具体的な目標の指針となる数値設定等を行うべきだと思います。</p> <p>医療福祉の充実、仕事に続いて避難者が地元に戻って</p>	被災した「石巻市立病院」を早期に復興するための基本計画であることから、在宅医療・支援体制を見据えた新病院の主要機能を充実させることにより、地域に必要とされる医療提供体制の構築に努めてまいります。

章番号	項目	意見の内容	石巻市の考え方
		<p>くる要件となっています。</p> <p>この政策等により人口動態分布にも影響、そして多様な働き方、女性の子育て支援(病児保育、小児、産科医療の充実)がさらに人口分布を変え、次世代へ向けた地域復興が芽生えてくると考えます。</p> <p>市民に対してビジョンを示し、より具体的で市民にも進捗が解る様な計画策定と説明をよろしくお願い致します。</p>	

章番号	項目	意見の内容	石巻市の考え方
第3章	復興プラン ～使命と役割～	<p>復興プラン（P.12）の中で、「市民病院は市立診療所との連携を強化する」と書いてありますが、市の行政上は市立病院を管轄する病院局と診療所を管轄する健康部は別組織であり、組織上連携の取れない体制となっています。同じ市の医療機関であるにも関わらず、病院と診療所は別個に運営がなされ、連携を全く取れていないのが現実です。連携を強化するためには、組織として市立病院と診療所は一体化し、医師やスタッフが相互に行き来し、医療器材や薬剤も一括管理し、合理的な運営をするという、具体的なプランが必要だと思います。</p> <p>医療従事者養成体制を作るというのは非常にいい案だと思います。</p> <p>具体的にどうするのか、といったプランは今後の課題だと思いますが、僻地にある診療所も取り込んだ、石巻医療圏全体を研修の場として、良き指導医を集め、魅力ある研修体制を提供することができれば、家庭医療や総合医を目指す意欲ある研修医が集まってくるものと思います。</p> <p>そのためにも、市立病院と診療所の組織的な一体化は必須であると思います。</p>	<p>病院局が行う病院事業は、経営責任の明確化を図り、原則として独立採算方式とした地方公営企業法に基づく事業会計が認められているものであり、一般会計から独立した経営体制をとっているものです。なお、医療連携については、市内民間医療機関も含めた病病連携及び病診連携を進めてまいります。</p>

章番号	項目	意見の内容	石巻市の考え方
第4章	新病院の施設機能	<p>救急に関しては P.14 に、</p> <p>1. 5次救急を行うと書いてありますが、市の夜間急患センターとの役割分担はどうなるのでしょうか？</p> <p>こちらと同じ市の医療機関でありながら、組織上は別組織となっていて、医師が相互に交流することもなく、連携が取れていないのが現状です。同じ市の病院と夜間急患センターが両方とも1～1.5次の救急をする必要があるのでしょうか？</p> <p>こちらも1～1.5次の救急を集約化することで、無駄な予算を削減できますし、医師などの人材も集約化できるのではないのでしょうか？</p>	<p>夜間急患センターについては、石巻医療圏の枠を越えた広域的な需要が高まっており、運営形態の広域化を見据えた建設を推進してまいります。（「石巻市震災復興基本計画」より）</p>

章番号	項目	意見の内容	石巻市の考え方
第4章	診療科目	<p>市立病院に精神科を作ってほしい。地域精神保健のためにも重要と思う。</p>	<p>新病院の機能として、6診療科目を標榜する予定としてありますが、それ以外の診療科目につきましては、今後の医療需要等を勘案し検討してまいります。</p>
		<p>緩和ケアを行うためにも、精神科医療機関を新設してほしいです。</p>	
		<p>市立病院に精神科を作ってほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後、緩和ケアを行う上で、本人やご家族の幅広いニーズに応えるための体制として、精神科は必要になると思います。 ・震災後、精神科のニーズは急増したにもかかわらず、市内や周辺域の精神科は減少してまいりました。駅前的好立地に外来の精神科を設置することは、石巻の復興を進めていく上で、不可欠になると思います。 	
		<p>東日本大震災により、石巻在住の方の精神的な被害が大きいため、精神科創設を希望したいと思います。</p> <p>さらに、高齢化により、緩和ケアの需要も高くなっているため、緩和ケア病棟の創設をお願いします。そして、精神科と緩和ケアの連携を上手く行えるようになれば、緩和ケアの効果は格段に上がると思いますので、上記2つの診療科の創設をぜひともよろしくをお願いします。</p>	

章番号	項目	意見の内容	石巻市の考え方
		<p>震災後から、精神保健活動をしています。市立病院に精神科を設立して欲しいと考えています。今後もメンタルケアの必要な方が増える傾向になると予想されますので「単科の専門的な精神科」が必要と思います。</p> <p>総合病院の中に、精神科が入っていると患者さんにとっては大変受診しやすいです。</p> <p>特に、合併症のある方は、安心してかかることができます。外来に精神科医が働いていると、他科（内科・外科・ICU・緩和ケアなど）病棟入院中の方の精神症状にリエゾンとして関わることができます。</p> <p>高齢化も進み、震災後の緩和ケアを考えると精神科の重要性が高くなると考えられます。地域に根ざした市立病院で、精神医療が皆に理解されるような取組みも必要です。</p> <p>今回の震災により、多くの方々が心の病を負ったのに対して精神科の病院が減少しているため、精神科を作っていただきたいです。</p>	

章番号	項目	意見の内容	石巻市の考え方
		<p data-bbox="699 333 1018 696">市立病院に緩和ケアをつくる上で、精神科も必要だと思います。震災により、市内の精神科の数が減少しているため、また、交通の便が良い場所に外来で精神疾患にも対応できる総合病院が必要だと思います。</p> <p data-bbox="699 719 1018 987">現在、石巻市における精神科医療機関は少ないが、必要性は高い。今後の地域精神保健のためにも重要なものであると思われるため、精神科を作ってほしい。</p> <p data-bbox="699 1010 1018 1178">石巻市内における精神科医療機関の数が少なく感じます。ぜひ、精神科を新設していただければと思います。</p> <p data-bbox="699 1200 1018 1514">震災で傷ついた人々の心のケアをしていくには、これからも長い時間がかかると思いますし、ずっとケアし続けていかなければならないと思う。そのためにも、精神科は必須であると感じる。</p>	

章番号	項目	意見の内容	石巻市の考え方
		<p>総合病院の中に、精神科を作る必要性が大きいと思います。被災地支援として、相談会や個別訪問等を受け持ち、関わる中で、身体面と精神面双方にダメージを受け、従来の生活と喪失した人々の抑うつ反応が増大して来ているのを肌で実感します。身体精神双方の面でアプローチ可能な「総合病院の精神科」は必要だと思います。</p> <p>市立病院に精神科を設置してほしい。震災後、ストレス、アルコール依存が増えて、需要が増して、心のケアの中核として総合病院の精神科が必要です。</p> <p>精神障害者に対する偏見が、まだ根強く、一般病院内に精神科が存在する事によって、一般市民はじめ、精神科以外他科のドクターの理解も深まり、より広い心身のケアに非常に効果的と思われる。</p> <p>石巻市立病院に精神科を作ったほうが良いと思います。精神科の患者さんには世間の人に馬鹿にされて、かわいそうだと思います。このような患者さんを理解し、温かく見守るためには、総合病院の中に精神科があると、より理解が深まると思います。</p>	

章番号	項目	意見の内容	石巻市の考え方
		<p>この震災で精神科病院が一ヶ所廃院になった。その他医師の死亡により、廃院になったクリニックが一ヶ所ある。精神科医療の供給体制が崩れ、需要のアンバランスが生じている。地域医療の核である公的病院に精神科外来がないため、地域精神医療の中で政策的医療の核がない状況にある。今後、緩和ケアや高齢化の問題で、他科との連携が重要な課題となる。そうしたことから、市立病院には精神科の外来が必要と考える。</p> <p>脳神経外科又は脳神経内科と小児科を加えていただくよう要望します。</p> <p>理由：高齢化社会により、高齢者の脳疾患が増えているため。（市内の脳疾患救急対応病院は石巻赤十字病院、仙石病院の2か所しかない）</p>	

章番号	項目	意見の内容	石巻市の考え方
		<p>小児科について、入院施設があるのは石巻赤十字病院だけである。</p> <p>小児医療に関しては、現在、石巻市内で小児病棟を持っているのは石巻赤十字病院のみと思いますが、石巻医療圏における適正な小児病床の検討がなされていないように思います。石巻赤十字病院に小児医療を集約させるのか？それとも軽症の小児入院は市立病院が担うのか、検討して欲しいと思います。</p>	

章番号	項目	意見の内容	石巻市の考え方
第4章	部門の構成	<p>人工透析に関してはどうなっているのでしょうか？</p> <p>回復期や療養型、緩和ケアにおいて重要になってくるのは、今後も増加していくであろう慢性腎不全患者にどのように対応するか、という点があります。人工透析のできる入院病床は限られており、「人工透析ができないから入院が出来ない」という問題が増加することが予想されます。基本プランではこのことについては言及されていませんが、市の病院として人工透析部門は必要ではないでしょうか？</p>	<p>宮城県地域医療復興計画において、石巻医療圏の民間医療機関での人工透析機能を強化する事業が予定されていることから、今後の推移を注視してまいります。</p>

章番号	項目	意見の内容	石巻市の考え方
第7章	施設の機能	<p>病院内の環境（院内感染防止）空調の加湿機能の追加及びプラズマクラスターなどの空気清浄器の設置が必要と考えます。</p>	<p>今後の具体的な建設整備計画を進めていく際の、参考とさせていただきます。</p>
	土地利用計画	<p>周辺道路が渋滞しないように対処をしっかりとっていただきたい。</p> <p>4車線化、ペDESTリアンデッキの設置など。</p> <p>渋滞が常態化することは絶対にさけてください。</p> <p>市立病院についてですが、この企画案を読んでも従来の病院建設と同等なもの出来るようです。</p> <p>せっかく復興計画で、世界に誇る復興モデル都市を宣言しているので、すべての計画に少しでも新しい視点を取り入れるべきです。</p> <p>たとえば、公共交通機関と病院をつなげたり、病院の上に災害復興マンションを作るのはどうでしょうか？</p> <p>自前の予算がないようですが、計画を進めれば復興庁も乗ってくるはずですよ。</p>	